



HP Deskjet 3510 e-All-in-One series



# 目次

<b>1</b>	<b>操作手順</b> .....	<b>3</b>
<b>2</b>	<b>HP Deskjet 3510 series を知ろう</b>	
	プリンター各部の名称.....	5
	コントロール パネルの機能.....	6
	ワイヤレス設定.....	6
	ステータス ランプ.....	8
	オート オフ.....	9
<b>3</b>	<b>印刷</b>	
	写真の印刷.....	11
	ドキュメントの印刷.....	12
	クイック フォームの印刷.....	13
	封筒の印刷.....	13
	印刷完了のヒント.....	14
<b>4</b>	<b>どこからでも ePrint</b>	
	どこからでも ePrint.....	19
<b>5</b>	<b>用紙の基本</b>	
	推奨する印刷用紙.....	21
	メディアのセット.....	22
<b>6</b>	<b>コピーとスキャン</b>	
	コピー.....	27
	コンピューターへのスキャン.....	28
	コピー完了のヒント.....	30
	スキャン完了のヒント.....	31
<b>7</b>	<b>カートリッジの使用</b>	
	推定インクレベルの確認.....	33
	インク サプライ品の注文.....	34
	カートリッジの交換.....	35
	シングル カートリッジ モードの使用.....	36
	カートリッジ保証情報.....	37
<b>8</b>	<b>接続方式</b>	
	Wi-Fi Protected Setup (WPS - WPS ルーターが必要).....	39
	従来のワイヤレス接続 (ルーターが必要).....	40
	USB 接続 (非ネットワーク接続).....	40
	USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更.....	41
	ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続.....	41
	新しいプリンターの接続.....	42
	ワイヤレス ネットワーク 設定の変更.....	43
	ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント.....	43
	高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用).....	44

<b>9 問題の解決法</b>	
印刷品質の改善.....	47
紙詰まりの解消.....	50
印刷できない.....	52
ネットワーク機能.....	57
HP サポート.....	57
<b>10 技術情報</b>	
注意.....	61
仕様.....	61
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム.....	64
規制に関する告知.....	67
<b>索引</b> .....	<b>73</b>

# 1 操作手順

HP Deskjet 3510 series の使用方法

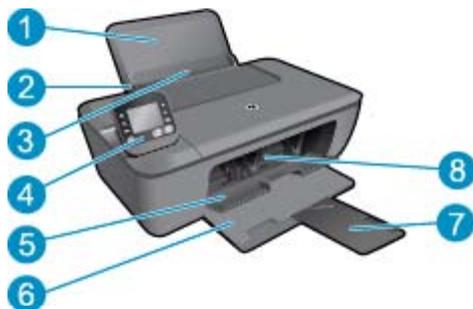
- [プリンター各部の名称](#)
- [コントロールパネルの機能](#)
- [メディアのセット](#)
- [コピー](#)
- [カートリッジの交換](#)
- [紙詰まりの解消](#)



## 2 HP Deskjet 3510 series を知ろう

- [プリンター各部の名称](#)
- [コントロールパネルの機能](#)
- [ワイヤレス設定](#)
- [ステータスランプ](#)
- [オートオフ](#)

### プリンター各部の名称



1	給紙トレイ
2	給紙トレイの横方向用紙ガイド
3	給紙トレイ ガード
4	コントロール パネル
5	カートリッジ ドア
6	排紙トレイ
7	延長排紙トレイ (補助トレイ)
8	カートリッジ

## コントロールパネルの機能

### コントロールパネルの機能



1	戻る：前の画面に戻ります。
2	キャンセル：現在の処理を中止し、デフォルト設定に戻します。
3	選択ボタン：画面の表示内容によって変化するコンテキスト依存ボタンです。
4	上ボタン：このボタンを使用してメニュー間を移動し、コピー枚数を選択します。
5	下ボタン：このボタンを使用してメニュー間を移動し、コピー枚数を選択します。
6	OK：現在の選択を確認します。
7	ワイヤレスステータスランプとボタン：青いランプはワイヤレス接続を示します。ワイヤレス状態とメニューオプションを表示するには、このボタンを押します。Wi-Fi Protected Setup (WPS) プッシュボタンモードを起動するには、ランプが点滅するまでボタンを押し続けます。
8	ePrint ステータスランプとボタン：白いランプは ePrint 接続を示します。ボタンを押して <b>[Web サービス メニュー]</b> を表示します。ここから、プリンターのメールアドレスの表示と ePrint の設定を行うことができます。
9	オンボタン：プリンターの電源のオン、オフを切り替えます。

## ワイヤレス設定

ワイヤレス状態とメニューオプションを表示するには、**ワイヤレス** ボタンを押します。

- プリンターにワイヤレスネットワークへのアクティブな接続がある場合、ワイヤレスランプが青く点灯します。その際には、プリンターディスプレイに **[接続]** およびプリンターの IP アドレスが表示されます。
- ワイヤレスが無効 (ワイヤレス通信がオフ) になっており、ワイヤレスネットワークが使用できない場合、ワイヤレスランプがオフになります。その際には、ディスプレイ画面に **[ワイヤレス オフ]** が表示されます。
- ワイヤレスが有効 (ワイヤレス通信がオン) になっており、ワイヤレス接続がない場合、ワイヤレスランプが点滅します。その際には、ディスプレイ画面に **[接続中]** または **[未接続]** の過程にあることが示されます。

プリンター ディスプレイを使用して、ワイヤレス ネットワークに関する情報の入手、ワイヤレス接続の確立などの操作が行えます。

使用方法	操作手順
<p>ネットワーク設定ページを印刷します。</p> <p>ネットワーク設定ページには、ネットワークの状態、ホスト名、ネットワーク名などが表示されます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. [ワイヤレス] ボタンを押して [ワイヤレス状態] 画面を表示します。</li> <li>2. [設定] ボタンを押して [ワイヤレス設定] メニューを表示します。</li> <li>3. [レポートの印刷] を選択してから、[設定ページ] を選択します。</li> </ol>
<p>ワイヤレス ネットワーク テスト レポートを印刷します。</p> <p>ワイヤレス ネットワーク テスト レポートには、ワイヤレス ネットワークの状態、ワイヤレス信号強度、検出されたネットワークなどの診断結果が表示されます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. [ワイヤレス] ボタンを押して [ワイヤレス状態] 画面を表示します。</li> <li>2. [設定] ボタンを押して [ワイヤレス設定] メニューを表示します。</li> <li>3. [レポートの印刷] を選択してから、[テスト レポート] を選択します。</li> </ol>
<p>ネットワーク設定をデフォルト設定に戻します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. [ワイヤレス] ボタンを押して [ワイヤレス状態] 画面を表示します。</li> <li>2. [設定] ボタンを押して [ワイヤレス設定] メニューを表示します。</li> <li>3. [デフォルトに戻す] を選択します。</li> <li>4. デフォルトに戻すため選択内容を確定します。</li> </ol>
<p>ワイヤレスをオン/オフにします。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. [ワイヤレス] ボタンを押して [ワイヤレス設定] メニューを表示します。</li> <li>2. [ワイヤレス] を選択します。</li> <li>3. [ワイヤレス オン/オフ] メニューから、[オン] または [オフ] を選択します。</li> </ol>
<p>Wi-Fi Protected Setup (WPS) 接続を確立します。</p>	<p><a href="#">Wi-Fi Protected Setup (WPS - WPS ルーターが必要)</a></p>

## ステータス ランプ

- [ワイヤレス ステータス ランプ](#)
- [ePrint ステータス ランプ](#)
- [オン ボタン ランプ](#)

### ワイヤレス ステータス ランプ



ランプの動作	解決策
オフ	ワイヤレスがオフです。[ワイヤレス] ボタンを押してプリンター ディスプレイのワイヤレス メニューにアクセスします。ワイヤレス メニューを使用してワイヤレス印刷を有効にします。
ゆっくりした点滅	ワイヤレスはオンですが、ネットワークに接続されていません。接続を確立できない場合は、プリンターがワイヤレス信号の届く範囲内にあることを確認してください。
速い点滅	ワイヤレス エラーが発生しています。プリンター ディスプレイ上のメッセージを参照してください。
オン	ワイヤレス接続が確立され、印刷が可能です。

### ePrint ステータス ランプ



ランプの動作	解決策
オフ	ePrint が無効になっています。[ePrint] ボタンを押してプリンター ディスプレイの ePrint メニューにアクセスします。
オン	ePrint がオンで、接続されています。

## オン ボタン ランプ

ランプの動作	解決策
オフ	デバイスの電源が入っていません。
ゆっくりした点滅	デバイスがスリープモードであることを示します。非動作状態が5分続いた後にプリンターが自動的にスリープモードに入ります。
速い点滅	エラーが発生しました。プリンターディスプレイ上のメッセージを参照してください。
常時点滅	プリンターが印刷中、スキャン中、またはコピー中です。
オン	プリンターがオンで、印刷の準備ができています。

## オートオフ

オートオフは、プリンターの電源を入れたときにデフォルトで自動的に有効になっています。オートオフが有効になっている場合、電力を節約するため、非動作状態が2時間続いた後にプリンターが自動的にオフになります。プリンターがワイヤレスまたは Ethernet (サポートされている場合) ネットワーク接続を確立すると、オートオフは自動的に無効になります。オートオフ設定は、コントロールパネルから変更できます。設定を変更すると、プリンターはその設定を保持します。オートオフによってプリンターが完全にオフになるため、プリンターをオンに戻すには [オン] ボタンを使用する必要があります。

オートオフ設定を変更するには

1. [コピー]、[スキャン]、[クイックフォーム] が表示されたコントロールパネルの [ホーム] 画面から、[設定] を選択します。

 **注記** [ホーム] 画面が表示されない場合は、表示されるまで **戻る** ボタンを押してください。

2. プリンターディスプレイの [設定] メニューから、[基本設定] を選択します。
3. [基本設定] メニューから、[オートオフ] を選択します。
4. [オートオフ] メニューから、[オン] または [オフ] を選択し、[続行] を押して設定を確認します。

 **ヒント** ワイヤレスまたは Ethernet 接続されたネットワーク経由で印刷している場合は、印刷ジョブが失われないようにオートオフを無効にする必要があります。オートオフが無効になっている場合でも、電力を節約するため、非動作状態が5分続いた後にプリンターが自動的にスリープモードに入ります。



## 3 印刷

印刷ジョブを選択して続行します。



[写真の印刷](#)



[ドキュメントの印刷](#)



[封筒の印刷](#)



[クイック フォームの印刷](#)

詳細については、[印刷完了のヒント](#)を参照してください。

### 写真の印刷

フォト用紙に写真をプリントするには

1. 排紙トレイが開いていることを確認します。
2. 用紙トレイからすべての用紙を取り出し、印刷面を上にしてフォト用紙をセットします。

 **注記** お使いのフォト用紙にミシン目付きのタブがある場合は、そのタブが外側を向くようにフォト用紙をセットしてください。



詳細については、[メディアのセット](#)を参照してください。

3. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
4. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
5. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

6. 適切なオプションを選択します。
  - [レイアウト] タブで、用紙方向を[縦]または[横]を選択します。
  - [用紙/品質] タブで、[メディア] ドロップダウン リストから、該当する用紙の種類と印刷品質を選択します。
  - [詳細] をクリックして、[用紙/出力] リストから、該当する用紙サイズを選択します。

 **注記** 最大 dpi 解像度については、[用紙/品質] タブに移動して、[メディア] ドロップダウン リストから適切な [フォト用紙] を選択します。次に、[詳細] タブに移動して、[最大 DPI で印刷する] ドロップダウン リストから [はい] を選択します。最大 DPI をグレースケールで印刷する場合、ドロップダウン リストの [グレースケールで印刷] から [高画質グレースケール] を選択し、適切な [フォト用紙] を選択した後、[最大 DPI] を選択します。

7. [OK] をクリックして、[プロパティ] ダイアログ ボックスに戻ります。
8. [OK] をクリックして、[印刷]、または [印刷] ダイアログ ボックスの [OK] をクリックします。

 **注記** 未使用のフォト用紙を給紙トレイに置いたままにしないでください。用紙が波打って印刷品質が低下することがあります。フォト用紙は印刷前に平らにしておいてください。

## ドキュメントの印刷

ドキュメントを印刷するには

1. 排紙トレイが開いていることを確認します。
2. 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。



詳細については、[メディアのセット](#)を参照してください。

3. ソフトウェア アプリケーションで、[印刷] ボタンをクリックします。
4. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
5. [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。

- 適切なオプションを選択します。
  - [レイアウト] タブで、用紙方向を[縦]または[横]を選択します。
  - [用紙/品質] タブで、[メディア] ドロップダウン リストから、該当する用紙の種類と印刷品質を選択します。
  - [詳細] をクリックして、[用紙/出力] リストから、該当する用紙サイズを選択します。
- [OK] をクリックして、[プロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。
- 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。

 **注記 1** ドキュメントを用紙の片面だけでなく、両面に印刷できます。[用紙/品質] または [レイアウト] タブの [詳細] ボタンをクリックします。[印刷するページ数] ドロップダウンメニューから [偶数ページのみ印刷] を選択します。[OK] をクリックして印刷します。ドキュメントの偶数ページが印刷されたら、排紙トレイからドキュメントを取り出します。白紙の面を上にして用紙を給紙トレイに再セットします。[印刷するページ数] ドロップダウンメニューに戻り、[奇数ページのみ印刷] を選択します。[OK] をクリックして印刷します。

**注記 2** 印刷したドキュメントが用紙の余白の内側に揃っていない場合は、正しい言語と地域を選択していることを確認してください。プリンター ディスプレイで [設定] を選択し、[基本設定] を選択します。言語を選択してから、表示されているオプションから地域を選択します。言語と国/地域を正しく設定すると、プリンターに対して適切なデフォルトの用紙サイズが設定されます。

## クイック フォームの印刷

[クイック フォーム] を使用してクイック フォーム、カレンダー、ゲームを印刷します。

[クイック フォーム] を印刷する

- プリンター表示メニューから [クイック フォーム] を選択します。

 **ヒント** プリンター表示メニューに [クイック フォーム] オプションが表示されない場合、戻る オプションが表示されるまで [クイックフォーム] ボタンを押します。

- 上 ボタンと 下 ボタンを押していずれかの [クイック フォーム] オプションを選択します。次に、[OK] を押します。
- 印刷するフォームの種類を選択したら、印刷枚数を選択し、[OK] を押します。

## 封筒の印刷

HP Deskjet 3510 series の給紙トレイには、複数の封筒をセットすることができます。光沢紙を使った封筒やエンボス加工された封筒、あるいは留め具付きの封筒や窓付き封筒は使わないでください。

 **注記** 封筒に印刷するための書式設定については、お使いのワープロ ソフトのヘルプ ファイルを参照してください。より美しく仕上げるために、封筒の差出人住所にはラベルの使用をお勧めします。

封筒に印刷するには

1. 排紙トレイが開いていることを確認します。
2. 用紙ガイドを一番左まで移動します。
3. 封筒をトレイの右側に置きます。印刷面を上に向けて置いてください。  
詳細については、[メディアのセット](#)を参照してください。
4. 封筒の束をプリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを移動して、封筒の端にぴったりとそろえます。



6. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
7. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
8. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
9. 適切なオプションを選択します。
  - **[レイアウト]** タブで、用紙方向を**[縦]**または**[横]**を選択します。
  - **[用紙/品質]** タブで、**[メディア]** ドロップダウン リストから、該当する用紙の種類と印刷品質を選択します。
  - **[詳細]** をクリックして、**[用紙/出力]** リストから、該当する用紙サイズを選択します。
10. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

## 印刷完了のヒント

印刷に失敗しないためには、HP カートリッジが正しく動作し、インク残量が十分にあり、用紙を正しくセットし、プリンターを適切に設定する必要があります。

### インクのヒント

- HP 純正インク カートリッジを使用します。
- 黒のカートリッジと3色カラー カートリッジを正しく装着します。  
詳しくは、[カートリッジの交換](#)を参照してください。
- カートリッジの推定インク レベルを確認して、インクが十分にあることを確認します。  
詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。

- 詳しくは、[印刷品質の改善](#)を参照してください。
  - 印刷したページの裏にインクの汚れがある場合、プリンター ディスプレイの [ツール] メニューを使用してクリーニングします。
    - **[コピー]**、**[スキャン]**、**[クイック フォーム]**、**[設定]**、**[インク レベル]** が表示された [ホーム] 画面から、**[設定]** を選択します。
- 
-  **注記** [ホーム] 画面が表示されない場合は、表示されるまで **戻る** ボタンを押してください。
- 
- **[設定]** メニューで、**[ツール]** を選択します。
  - **[ツール]** メニューをスクロールして **[インク汚れのクリーニング]** を表示し、**[OK]** を選択します。
  - 画面の指示に従ってください。

#### 用紙をセットするときのヒント

- 用紙の束をセットします (用紙は、1 枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 印刷面を上にして用紙をセットします。
- 用紙を用紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- すべての用紙がぴったり収まるように、用紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで用紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 詳しくは、[メディアのセット](#)を参照してください。

#### プリンター設定のヒント

- 印刷ドライバの**[用紙/品質]** タブで、**[メディア]** ドロップダウン リストから、適切な用紙の種類と印刷品質を選択します。
- **[詳細オプション]** メニューから **[用紙サイズ]** を選択します。 **[レイアウト]** タブまたは **[用紙/品質]** タブの **[詳細]** ボタンをクリックして **[詳細オプション]** メニューを表示します。
- デフォルトの印刷設定を変更するには、**[HP Deskjet 3510 series]** デスクトップ アイコンをダブルクリックしてプリンター ソフトウェア を開きます。プリンター ソフトウェア の **[印刷とスキャン]** をクリックしてから **[基本設定]** をクリックすると、印刷ドライバにアクセスできます。

---

 **注記** **[スタート]** > **[プログラム]** > **[HP]** > **[HP Deskjet 3510 series]** > **[HP Deskjet 3510 series]** をクリックしてプリンター ソフトウェアにアクセスすることもできます。

---

## 注意

- HP 純正インク カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記** 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、次のサイトを参照してください。

[www.hp.com/go/anticounterfeit](http://www.hp.com/go/anticounterfeit)

- インク レベルの警告およびインジケータが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。

 **注記** インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

- 印刷ドライバで選択したソフトウェア設定は、印刷にのみ適用されます。コピーまたはスキャンには適用されません。
- ドキュメントを用紙の片面だけでなく、両面に印刷できます。

 **注記** ドキュメントを用紙の片面だけでなく、両面に印刷できます。**[用紙/品質]** または **[レイアウト]** タブの **[詳細]** ボタンをクリックします。**[印刷するページ数]** ドロップダウンメニューから **[偶数ページのみ印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして印刷します。ドキュメントの偶数ページが印刷されたら、排紙トレイからドキュメントを取り出します。白紙の面を上にして用紙を給紙トレイに再セットします。**[印刷するページ数]** ドロップダウンメニューに戻り、**[奇数ページのみ印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして印刷します。

- 黒インクのみを使用した印刷

 **注記** モノクロ ドキュメントを黒インクだけを使って印刷するには、**[詳細]** ボタンをクリックします。**[グレースケールで印刷]** ドロップダウンメニューから、**[黒インクのみ]** を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

## 最大 dpi を使用した印刷

フォト用紙に高品質でシャープなイメージを印刷するには、最大 dpi モードを使用します。

最大 dpi モードの印刷解像度については、技術仕様を参照してください。

最大 dpi で印刷すると、他の設定よりも印刷時間が長くなり、大量のディスク容量が必要になります。

最大 dpi モードで印刷するには

1. フォト用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。

4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
6. **[メディア]** ドロップダウン リストで、**[フォト用紙、最高画質]** をクリックします。

---

 **注記** 最大 dpi での印刷を可能にするには、**[用紙/品質]** タブの **メディア** ドロップダウン リストで、**[フォト用紙、最高画質]** を選択する必要があります。

---

7. **[詳細設定]** ボタンをクリックします。
8. **[プリンタの機能]** 領域の **[最大 dpi で印刷]** ドロップダウン リストから **[はい]** を選択します。
9. **[用紙/出力]** ドロップダウン リストから、**[用紙サイズ]** を選択します。
10. **[OK]** をクリックして拡張オプションを閉じます。
11. **[レイアウト]** タブで、**[印刷の向き]** を確認し、**[OK]** をクリックして印刷します。



## 4 どこからでも ePrint

ePrint は HP が提供する無償のサービスです。このサービスを利用すると、電子メールを送信できる場所であればどこからでも、ePrint 対応プリンターに電子メールを送信して印刷できます。Web サービスが有効になっていれば、必要な操作は、プリンターに割り当てられた電子メール アドレスに文書や写真を送信するだけです。追加のドライバやソフトウェアは必要ありません。

ePrintCenter でのアカウント登録が完了したら ([www.eprintcenter.com](http://www.eprintcenter.com)) サインインして、ePrint ジョブ ステータスの表示、ePrint プリンターのキューの管理、プリンターの ePrint の電子メール アドレスを使って印刷できるユーザーの管理、ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

- [どこからでも ePrint](#)

### どこからでも ePrint

ePrint を使用する前に、次のことを確認します。

- プリンターが、インターネットへの接続が可能なアクティブなネットワークに接続されている。
- Web サービスがオンになっている。オンになっていない場合は、オンにするよう指示するプロンプトが表示されます。

どこからでもドキュメントを ePrint するには

1. Web サービスを有効にします。
  - a. プリンターのコントロール パネルの **ePrint** ボタンを押します。
  - b. 使用条件に同意し、画面の指示に従って Web サービスを有効にします。
  - c. ePrint 情報ページを印刷し、ページに記載された指示に従って ePrint アカウントをサインアップします。
2. ePrint メール アドレスを探します。
  - a. コントロール パネルの **ePrint** ボタンを押します。プリンター ディスプレイに **[Web サービスの設定]** メニューが表示されます。
  - b. プリンター ディスプレイから **[メール アドレスの表示]** を選択して、プリンターのメールアドレスを表示します。

---

☞ **ヒント** メール アドレスまたは登録 URL を印刷するには、プリンター ディスプレイの **[設定]** メニューから **[情報ページの印刷]** を選択します。
3. 印刷するため、ドキュメントをプリンターにメールで送信します。
  - a. 新しいメールを作成して、印刷するドキュメントを添付します。
  - b. メールをプリンターのメールアドレスに送信します。  
プリンターが、添付されたドキュメントを印刷します。

---

☞ **ヒント** **[オート オフ]** を有効にした場合、ePrint を使用する前にそれを無効にする必要があります。詳細については、[オート オフ](#)を参照してください。

---

 **注記 1** メールは、受信するとすぐに印刷されます。他のメールと同様に、いつ受信するか、受信するかどうかは保証されません。ePrintCenter ([www.eprintcenter.com](http://www.eprintcenter.com)) で印刷ステータスを確認できます。

**注記 2** ePrint で印刷されたドキュメントは、オリジナルと表示が異なる場合があります。スタイル、フォーマット、およびテキストフローは、オリジナルのドキュメントと異なる場合があります。高品質で印刷する必要があるドキュメント (法律文書など) については、プリントアウトがどのようになるかを詳細に制御できるコンピューター上のソフトウェアアプリケーションから印刷することをお勧めします。

---

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## 5 用紙の基本

- [推奨する印刷用紙](#)
- [メディアのセット](#)

### 推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 純正用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

#### ColorLok

- HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速いドキュメントを実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものメーカーにより提供されています。



#### HP アドバンス フォト用紙

- この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、10 x 15 cm (切り取りラベル付き)、L 判、2 L 判があります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

#### エヴリデイフォト用紙

- カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、半光沢仕上げの A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (切り取りタブ付き、またはなし) があります。写真を長持ちさせる無酸性用紙です。

#### HP プロローシャ用紙 または HP Superior インクジェット用紙

- これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢またはつや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

#### HP プレミアム プレゼンテーション用紙 または HP プロフェッショナル用紙

- 両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

**HP インクジェット用上質普通紙 (両面)**

- インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。

**HP 印刷用紙**

- HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりしたドキュメントを作成できます。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

**HP オフィス用紙**

- HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

**HP アイロン プリント紙**

- アイロン プリント紙 (カラー生地用、淡色または白地用) を使用すると、デジタル写真からオリジナル T シャツを作成できます。

**HP プレミアム インクジェット OHP フィルム**

- プレミアム インクジェット OHP フィルム。鮮やかでインパクトのあるカラー プレゼンテーション資料が印刷できます。このフィルムは、扱いやすく、にじまず速く乾くので便利です。

**HP フォト バリュー パック**

- HP フォト バリュー パックは、HP 純正カートリッジと HP アドバンス フォト用紙をセットしたお得なパッケージです。HP Deskjet 3510 series を使ったプロフェッショナルな写真印刷がお手頃価格で効率的に行えます。HP 純正インクと HP アドバンス フォト用紙は、写真の保存性と鮮明さを維持できるように両方一緒に使用するよう設計されています。大切な休暇中の写真を全て印刷したり、複数のプリントを共有したりする場合に最適です。

## メディアのセット

- ▲ 用紙サイズを選択して続行します。

**フルサイズ用紙のセット**

- a. 給紙トレイを上げる
  - 給紙トレイを上げます。



**b. 排紙トレイを下げる**

- 排紙トレイを下げて、補助トレイを引き出します。



**c. 横方向用紙ガイドを左に移動する**

- 横方向用紙ガイドを左に移動します。



**d. 用紙をセットします。**

- 短辺側を奥に、印刷面を上にして用紙の束を給紙トレイに挿入します。



- 用紙の束を止まるまで差し込みます。
- 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまで右にスライドさせます。



## 小さなサイズ用紙のセット

## a. 給紙トレイを上げる

- 給紙トレイを上げます。



## b. 排紙トレイを下げる

- 排紙トレイを下げて、補助トレイを引き出します。



## c. 横方向用紙ガイドを左に移動する

- 横方向用紙ガイドを左に移動します。



## d. 用紙をセットします。

- 短辺側を奥に、印刷面を上にしてフォト用紙の束を挿入します。
- 用紙の束を奥まで差し込みます。

☞ **注記** お使いのフォト用紙にミシン目付きのタブがある場合は、そのタブが上になるようにフォト用紙をセットしてください。

- 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまで右にスライドさせます。



## 封筒のセット

- a. 給紙トレイを上げる  
 給紙トレイを上げます。



- b. 排紙トレイを下げる  
 排紙トレイを下げて、補助トレイを引き出します。



- c. 横方向用紙ガイドを左に移動する  
 横方向用紙ガイドを左に移動します。



- メイン給紙トレイから用紙をすべて取り出します。
- d. 封筒をセットします。  
 封筒は、1つまたは複数セットできます。給紙トレイの右端に寄せてください。印刷面を上に向けて置いてください。封筒のフタが左側に来て下向きになるようにします。  
 用紙の束を奥まで差し込みます。  
 横方向用紙ガイドを、封筒に当たって止まるまで右にスライドさせます。



## 6 コピーとスキャン

- [コピー](#)
- [コンピューターへのスキャン](#)
- [コピー完了のヒント](#)
- [スキャン完了のヒント](#)

### コピー

- ▲ 普通紙にコピーする場合、プリンターディスプレイの[コピー]メニューでコピー枚数およびカラーまたはモノクロを簡単に選択できます。用紙の種類とサイズの変更、コピーの濃さの調整、コピーのサイズ変更など、詳細な設定もすぐに行えます。

コピーの種類をクリックして続行します。

簡単なコピー

- a. 用紙をセットします。
  - 用紙トレイにフルサイズ用紙をセットします。



- b. 原稿をセットします。
  - 製品のカバーを持ち上げます。



- 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて原稿をセットします。



- カバーを閉じます。
- c. プリンター表示メニューから **コピー** を選択して、[コピー] メニューにアクセスします。
  - プリンター ディスプレイに [コピー] が表示されない場合は、[コピー] が表示されるまで [戻る] ボタンを押します。
  - [コピー] メニューから [コピー] を選択して、コピー枚数を増減します。次に、[OK] を押して確認します。
  - A4 または 8.5" x 11" 普通紙にコピーするには、[モノクロコピーの開始] または [カラーコピーの開始] の横にあるボタンを押します。

#### その他のコピー機能

- ▲ [コピー] メニューで、[上] ボタンと [下] ボタンを押して設定を選択します。
  - **[用紙の種類]**：用紙サイズと用紙タイプを選択します。普通紙設定は、普通紙の通常の印刷品質で印刷します。フォト用紙設定は、フォト用紙の最高の品質で印刷します。
  - **[リサイズ]**：**[実物大]** は、原稿のサイズと同じサイズのコピーを作成します。ただし、コピーされた画像の余白が狭くなる可能性があります。**[ページに合わせる]** は周囲を白の枠で囲んで中央揃えされたコピーを作成します。リサイズされたイメージは、選択した出力用紙のサイズに合わせて拡大または縮小されます。**[カスタムサイズ]** を使用すると、100% より大きい値を選択して画像サイズを拡大したり、100% より小さい値を選択して画像サイズを縮小できます。
  - **[薄く/濃く]** コピーを薄くしたり濃くしたりするには、コピー設定を調整します。

📖 **注記** 2分間操作がない場合、コピー オプションは自動的に普通紙 A4 または 8.5" x 11" (地域によって異なります) のデフォルト設定に戻ります。

## コンピューターへのスキャン

スキャンは、プリンターのコントロールパネルまたはコンピューターから起動できます。1つのページを画像ファイルにすばやくスキャンする場合は、コントロールパネルからスキャンします。複数のページを1つのファイルにスキャンする、スキャンのファイルフォーマットを定義する、またはスキャンされた画像を調整する場合は、コンピューターからスキャンします。

#### スキャンを準備する

- ▲ スキャンを準備するには:
  - a. 原稿をセットします。
    - 製品のカバーを持ち上げます。



- 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて原稿をセットします。



- カバーを閉じます。



- b. スキャンを開始します。

プリンターのコントロールパネルからスキャンする

1. プリンター表示メニューから **[スキャン]** を選択します。プリンターディスプレイに **[スキャン]** が表示されない場合は、表示されるまで **[戻る]** ボタンを押します。
2. **[コンピュータにスキャン]** を選択します。
3. プリンターディスプレイからスキャン先のコンピューターを選択します。プリンターディスプレイ上のリストにコンピューターが表示されない場合、コンピューターがプリンターにワイヤレスまたは USB ケーブルで接続されていることを確認してください。ワイヤレス接続を行っており、接続が機能していること

を確認済みの場合、ソフトウェアでワイヤレス スキャンを有効にする必要があります。

- a. [HP Deskjet 3510 series] デスクトップ アイコンをダブルクリックしてプリンター ソフトウェア を開きます。

☞ **注記** [スタート] > [プログラム] > [HP] > [HP Deskjet 3510 series] > [HP Deskjet 3510 series] をクリックしてプリンター ソフトウェアにアクセスすることもできます。

- b. [印刷とスキャン] アイコンをクリックします。
- c. [ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。

☞ **注記** 選択により、[コンピューターにスキャン] オプションを常時アクティブにしておくことができます。この機能が常時アクティブの場合、プリンター ディスプレイから [スキャン] オプションを選択して、使用中のワイヤレス接続されたコンピューターにスキャンすることができます。この機能を常時アクティブにしていない場合、スキャンする前に最初にコンピューターにスキャン オプションをアクティブにする必要があります。これは、プリンターのコントロールパネルの [スキャン] ボタンにだけ影響します。[コンピューターにスキャン] がアクティブかアクティブでないかに関係なく、スキャンはコンピューターからいつでも行えます。☐ [プリンター ソフトウェア]

4. コンピューター上でスキャンした画像を探します。スキャンを保存すると、スキャンの保存先のディレクトリで Windows Explorer ウィンドウが開きます。

☞ **注記** 同時にスキャン機能を有効にすることができるコンピューターの数は限られています。プリンターの [スキャン] ボタンを押すと、現在スキャンすることが可能なコンピューターを一覧できます。

#### コンピューターからスキャンする

1. [HP Scan] アプリケーションを開きます。[スタート] > [すべてのプログラム] > [HP] > [HP Deskjet 3510 series] > [HP スキャン] をクリックします。
2. ショートカット メニューから希望のスキャンの種類を選択し、[スキャン] をクリックします。

☞ **注記** [スキャンのプレビューの表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

3. アプリケーションを別のスキャン用に開いたままにする場合は [保存] を選択します。アプリケーションを終了するには、[完了] を選択します。
4. スキャンを保存すると、スキャンの保存先のディレクトリで Windows Explorer ウィンドウが開きます。

## コピー完了のヒント

- 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて原稿をセットします。



- 印刷出力のコントラストの強弱を調整するには、プリンター ディスプレイから **[コピー]** を選択し、**[薄く/濃く]** を選択してコントラストを調整します。
- 印刷出力の用紙サイズと用紙の種類を選択するには、プリンター ディスプレイから **[コピー]** を選択します。**[コピー]** メニューから **[用紙の種類]** を選択し、普通紙またはフォト用紙、およびフォト用紙のサイズを選択します。
- 画像のサイズを変更するには、プリンター ディスプレイから **[コピー]** を選択し、**[サイズの変更]** を選択します。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## スキャン完了のヒント

- 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて原稿をセットします。



- スキャナのガラス面をきれいにし、付着物等がないことを確認してください。
- ワイヤレス接続を行っており、接続が機能していることを確認済みの場合、プリンター ディスプレイからスキャンするには、ソフトウェアでワイヤレス スキャンを有効にする必要があります。プリンター ソフトウェアを開いて **[印刷とスキャン]** を選択し、**[ドキュメントまたは写真のスキャン]** を選択します。
- プリンター ディスプレイから **[スキャン]** を選択した後、プリンター ディスプレイ上のプリンターのリストからスキャン先のコンピューターを選択します。
- プリンターからコンピューターへのワイヤレス接続があり、接続されたコンピューターにいつでもすばやくスキャンできるようにしたい場合、**[コンピューターにスキャン]** を常時アクティブにしておきます。詳細については、[コンピューターへのスキャン](#)を参照してください。
- 複数のページがあるドキュメントを複数のファイルでなく 1つのファイルにスキャンする場合、コントロールパネルから **スキャン** を選択する代わりに **でスキャン**を開始します。□ **プリンター ソフトウェア**

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)



# 7 カートリッジの使用

- [推定インクレベルの確認](#)
- [インク サプライ品の注文](#)
- [カートリッジの交換](#)
- [シングルカートリッジモードの使用](#)
- [カートリッジ保証情報](#)

## 推定インクレベルの確認

簡単にインクレベルを確認して、カートリッジの交換時期を知ることができます。インクレベルは、カートリッジの推定インクレベルを示しています。

本体のコントロールパネルからインクレベルを確認するには

- ▲ [コピー]、[スキャン]、[クイックフォーム] が表示されたコントロールパネルの [ホーム] 画面から、[インクレベル] を選択します。プリンターに現在のインクレベルが表示されます。

☞ **注記** [ホーム] 画面が表示されない場合は、表示されるまで **戻る** ボタンを押してください。

プリンターソフトウェアからインクレベルを確認するには

1. [HP Deskjet 3510 series] デスクトップアイコンをダブルクリックしてプリンターソフトウェアを開きます。

☞ **注記** [スタート] > [プログラム] > [HP] > [HP Deskjet 3510 series] > [HP Deskjet 3510 series] をクリックしてプリンターソフトウェアにアクセスすることもできます。

2. プリンターソフトウェアで、[推定インクレベル] をクリックします。

☞ **注記 1** 再充填または再生されたプリントカートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリントカートリッジを取り付けた場合、インクレベルインジケータが不正確であったり、表示されない場合があります。

**注記 2** インクレベルの警告およびインジケータは、交換用インクを用意できるような情報を提供します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリントカートリッジを準備してください。印刷の品質が使用に耐えないレベルに達するまでプリントカートリッジを交換する必要はありません。

**注記 3** カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、製品とカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細については、[www.hp.com/go/inkusage](http://www.hp.com/go/inkusage) を参照してください。

## インク サプライ品の注文

カートリッジを注文する前に、正しいカートリッジ番号を確認してください。

プリンターのカートリッジ番号を確認する

▲ カートリッジ番号はカートリッジ ドアの内側に記載されています。



プリンター ソフトウェア でプリンターのカートリッジ番号を確認する

1. [HP Deskjet 3510 series] デスクトップ アイコンをダブルクリックして プリンター ソフトウェア を開きます。

📖 **注記** [スタート] > [プログラム] > [HP] > [HP Deskjet 3510 series] > [HP Deskjet 3510 series] をクリックしてプリンター ソフトウェアにアクセスすることもできます。

2. プリンター ソフトウェア で [ショッピング] をクリックし、[サプライ品のオンライン購入] をクリックします。このリンクをクリックすると、正しいカートリッジ番号が自動的に表示されます。

HP Deskjet 3510 series 用の HP 純正 サプライ品を注文するには、[www.hp.com/buy/supplies](http://www.hp.com/buy/supplies) にアクセスしてください。指示に従って、国/地域および製品を選択し、ページ上のショッピングリンクをクリックします。

📖 **注記** カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。お住まいの国または地域でお取り扱いがなくても、サプライ品情報を確認したり、一覧を印刷して最寄りの HP 販売店でのご購入時の参考にすることができます。

関連トピック

- [正しいカートリッジの選択](#)

## 正しいカートリッジの選択

HP では、HP 純正カートリッジの使用を推奨しています。HP 製カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

関連トピック

- [インク サプライ品の注文](#)

## カートリッジの交換

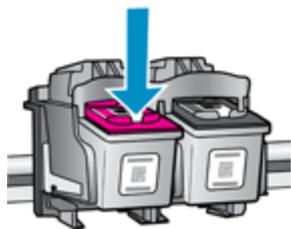
カートリッジを交換するには

1. 電源が入っていることを確認します。
2. 用紙をセットします。
3. カートリッジを取り外します。
  - a. カートリッジ ドアを開きます。



インクホルダーが中央に移動するまで待ちます。

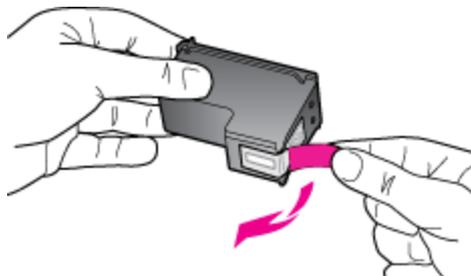
- b. カートリッジを下に押し、固定を解除し、スロットから取り外します。



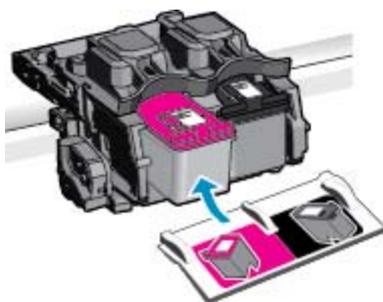
4. 新しいカートリッジを差し込みます。
  - a. カートリッジをパッケージから取り出します。



- b. ピンクをつまみを引っ張って保護テープをはがします。



- c. カチッと音がするまでカートリッジをスロットに押し込みます。



- d. カートリッジ ドアを閉じます。



5. カートリッジを調整します。

#### 関連トピック

- [正しいカートリッジの選択](#)
- [インク サプライ品の注文](#)

## シングル カートリッジ モードの使用

シングル カートリッジ モードでは、HP Deskjet 3510 series は1つのプリント カートリッジのみを使用します。プリント カートリッジ をプリント カートリッジ ホルダーから取り外すと、シングル カートリッジ モードになります。シングル カートリッジ モード時は、文書と写真のコピー、コンピューターからの印刷が可能です。

**注記** HP Deskjet 3510 series がシングル カートリッジ モードで動作すると、画面にメッセージが表示されます。プリンターに2つのプリント カートリッジを取り付けているときにメッセージが表示された場合は、各プリント カートリッジの保護テープの保護シートがはがされていることを確認してください。保護テープがプリント カートリッジの接触部分をカバーしてしまうと、本製品はプリント カートリッジが取り付けられても感知することはできません。

### シングル カートリッジ モードを終了する

シングル カートリッジ モードを終了するには、HP Deskjet 3510 series にプリント カートリッジを2つ取り付けます。

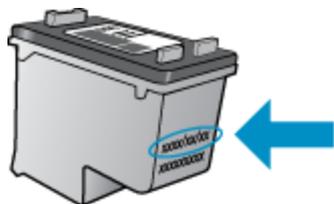
#### 関連トピック

- [カートリッジの交換](#)

## カートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティングデバイスで使用された場合に適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク製品には適用されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、保証期限が切れていないことが製品に保証が適用される条件です。保証の有効期限は、下記のように製品上に年/月/日形式で示されず。



HP 限定保証条項については、製品付属の印刷ドキュメントを参照してください。



## 8 接続方式

- [Wi-Fi Protected Setup \(WPS - WPS ルーターが必要\)](#)
- [従来のワイヤレス接続 \(ルーターが必要\)](#)
- [USB 接続 \(非ネットワーク接続\)](#)
- [USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更](#)
- [ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続](#)
- [新しいプリンターの接続](#)
- [ワイヤレス ネットワーク設定の変更](#)
- [ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント](#)
- [高度なプリンター管理ツール \(ネットワーク接続されたプリンター用\)](#)

### Wi-Fi Protected Setup (WPS - WPS ルーターが必要)

これらの操作手順は、プリンター ソフトウェアのセットアップとインストールを済ませたユーザーを対象としています。初めてインストールする場合は、プリンターの箱に同梱されていたセットアップの説明書をよくお読みください。

HP Deskjet 3510 series を Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してワイヤレス ネットワークに接続するには、次のものがが必要です。

- ❑ WPS 対応ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。
  - 📖 **注記** HP Deskjet 3510 series では 2.4GHz を使用した接続のみをサポートします。
- ❑ ワイヤレス ネットワーク サポートまたはネットワーク インタフェース カード (NIC) を備えたデスクトップ コンピューターやノートパソコン。コンピューターは、HP Deskjet 3510 series をセットするワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。
  - 📖 **注記** WPS プッシュ ボタンを備えた Wi-Fi Protected Setup (WPS) ルーターがある場合、**プッシュ ボタン方式**に従います。ルーターにプッシュ ボタンがあるかわからない場合、**ワイヤレス設定メニュー方式**に従います。

#### プッシュ ボタン (PBC) 方式

1. ワイヤレス ランプが点滅を開始するまで [ワイヤレス] ボタンを押し続けます。3 秒間押し続けて、WPS プッシュ ボタン モードを起動します。
2. ルーターの WiFi Protected Setup (WPS) ボタンを押します。

📖 **注記** タイマーが設定された約 2 分の間にワイヤレス接続が確立されます。

#### ワイヤレス設定メニュー方式

1. プリンターで [ワイヤレス] ボタンを押して、[ワイヤレス] メニューを表示します。プリンターが印刷中、エラー状態、または重要なタスクを実行中の場合、タスクが完了するまで、またはエラーが解消するまで待ってから [ワイヤレス] ボタンを押します。
2. プリンター ディスプレイから **[設定]** を選択します。

3. プリンター ディスプレイから **[Wi-Fi Protected Setup]** を選択します。
4. WPS プッシュ ボタンを備えた Wi-Fi Protected Setup (WPS) ルーターがある場合、**[プッシュ ボタン]** を選択し、画面の指示に従います。ルーターにプッシュ ボタンがない場合、またはプッシュ ボタンがあるかわからない場合、**[PIN]** を選択し、画面の指示に従います。

 **注記** タイマーが設定された約 4 分の間に、ネットワーキング デバイスの対応するボタンを押すか、ルーター PIN をルーターの設定ページに入力する必要があります。

## 従来のワイヤレス接続 (ルーターが必要)

HP Deskjet 3510 series を内蔵ワイヤレス WLAN 802.11 ネットワークに接続するには、以下が必要になります。

- ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。

 **注記** HP Deskjet 3510 series では 2.4GHz を使用した接続のみをサポートします。

- ワイヤレス ネットワーク サポートまたはネットワーク インタフェース カード (NIC) を備えたデスクトップ コンピューターやノートパソコン。コンピューターは、HP Deskjet 3510 series をセットするワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。
- ネットワーク名 (SSID)。
- WEP キーまたは WPA パスフレーズ (必要な場合)。

本製品を接続するには

1. コンピューターの CD-ROM ドライブに製品ソフトウェア CD を挿入します。
2. 画面に表示される指示に従います。  
指示に従って、**[接続オプション]** 画面の **[ワイヤレス]** を選択して製品をコンピューターに接続します。画面上の指示に従ってワイヤレス ネットワークの各設定を入力します。本製品がネットワークへの接続を試みます。接続に失敗した場合は、画面の指示に従って問題を解決し、接続をやり直します。
3. 設定が完了したら USB ケーブルを外してワイヤレス ネットワーク接続をテストするように指示されます。製品がネットワークへの接続に成功したら、後続のコンピューターに製品をインストールする際、USB ケーブルは不要です。代わりに、製品名がネットワーク リストに表示され、それを直接選択できます。

## USB 接続 (非ネットワーク接続)

HP Deskjet 3510 series には、コンピューターに接続するための後部 USB 2.0 High Speed ポートがあります。

 **注記** Web サービスは USB 直接接続では使用できません。

USB ケーブルを使用して本製品を接続するには

- ▲ USB ケーブルを使用してコンピューターに接続する方法については、製品に付属するセットアップの説明書を参照してください。

 **注記** USB ケーブルは、ソフトウェアからの指示があるまで本製品に接続しないでください。

プリンター ソフトウェアがインストールされている場合、プリンターはプラグ アンド プレイ デバイスとして動作します。 ソフトウェアがインストールされていない場合、デバイスに付属の CD を挿入し、画面の指示に従います。

## USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更

最初 USB ケーブルでプリンターをコンピューターに直接接続した状態でプリンターのセットアップとソフトウェアのインストールを行った場合、ワイヤレス ネットワーク接続に簡単に変更できます。 ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワークが必要です。

 **注記** HP Deskjet 3510 series では 2.4GHz を使用した接続のみをサポートします。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する前に、次のことを確認します。

- プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている (ケーブルを取り外すよう指示されるまで)。
- コンピューターが、プリンターをセットするワイヤレス ネットワークに接続されている。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する

1. コンピューターの [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] を選択し、[HP] を選択します。
2. [HP Deskjet 3510 series] を選択します。
3. [プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。
4. [USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換] を選択します。 画面の指示に従ってください。

## ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続

HP ワイヤレス ダイレクトを使用すると、コンピューター、スマートフォン、タブレットなどの Wi-Fi デバイスを、新しいワイヤレス ネットワークやホットスポットに接続するのと同じプロセスで、Wi-Fi 経由でプリンターに直接接続できるようになります。 ワイヤレス ダイ

レクトによって、ワイヤレス ルーターを使用せずに、Wi-Fi 対応デバイスからプリンターに直接ワイヤレスで印刷できます。

ワイヤレス ダイレクト印刷を使用するには

1. ワイヤレス ダイレクトを使用するには、コントロール パネルからワイヤレス ダイレクトをオンにし、ワイヤレス ダイレクトの名前と、ワイヤレス ダイレクトのセキュリティをオンにしている場合はパスワードを取得する必要があります。
  - a. [ホーム] 画面から、[ワイヤレス] をタッチして、[設定] を選択します。
  - b. ディスプレイにワイヤレス ダイレクトが [オフ] であることが表示される場合は、[ワイヤレス ダイレクト] を選択し、[オン (セキュリティなし)] または [オン (セキュリティあり)] を選択します。

 **注記** HP ではワイヤレス ダイレクトのセキュリティをオンにすることをお勧めします。セキュリティをオンにした場合、パスワードを持つユーザーだけがプリンターにワイヤレス接続できます。セキュリティをオフにした場合、プリンターの Wi-Fi レンジ内に Wi-Fi デバイスを持つユーザーは、誰でもプリンターに接続できます。

- c. [名前の表示] を選択してワイヤレス ダイレクトの名前を表示します。
  - d. ワイヤレス ダイレクトのセキュリティをオンにしている場合は、[パスワードの表示] を選択してワイヤレス ダイレクトのパスワードを表示します。
2. ワイヤレス コンピューターまたはモバイル デバイスから、ワイヤレスをオンにし、ワイヤレス ダイレクト名 (例: HP-Print-XX-Deskjet 3510 series) を検索して接続します。ワイヤレス ダイレクト セキュリティをオンにした場合、指示に従って、ワイヤレス ダイレクト パスワードを入力します。コンピューターまたはモバイル デバイスから通常通りに印刷します。

 **注記 1** この方法は、プリンター ソフトウェアをすでにインストールしている場合に使用できます。

**注記 2** ワイヤレス ダイレクト接続はインターネット アクセスを提供しません。

**注記 3** ワイヤレス ダイレクト接続は、プリンターがワイヤレス ホーム ネットワークに接続されている場合でも使用することができます。

**注記 4** 印刷、スキャン、プリンターのメンテナンスなど、ワイヤレス ホーム ネットワークで使用できる機能はすべて、プリンター ソフトウェアがインストールされているコンピューターをワイヤレス ダイレクトを使ってプリンターに接続した場合にも使用できません。プリンターがホーム ネットワークとワイヤレス ダイレクトに同時にワイヤレス接続する場合は、サポートされない機能があります。

## 新しいプリンターの接続

プリンターをコンピューターに接続していない場合、または同一モデルの別の新しいプリンターをコンピューターに接続する場合、**[新しいプリンタの接続]** 機能を使用して接続をセットアップできます。

 **注記** この方法は、プリンター ソフトウェアをすでにインストールしている場合に使用できます。

新しいプリンターを接続する

1. コンピューターの [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] を選択し、[HP] を選択します。
2. [HP Deskjet 3510 series] を選択します。
3. [プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。
4. [新しいプリンターを接続する] を選択します。画面の指示に従ってください。

## ワイヤレス ネットワーク設定の変更

 **注記 1** この方法は、プリンター ソフトウェアをすでにインストールしている場合に使用できます。

**注記 2** この方法には USB ケーブルが必要です。USB ケーブルは、ソフトウェアからの指示があるまで接続しないでください。

ネットワーク設定を変更する

1. コンピューターの [スタート] メニューから、[すべてのプログラム] を選択し、[HP] を選択します。
2. [HP Deskjet 3510 series] を選択します。
3. [プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。
4. [ワイヤレス設定の再構成] を選択します。画面の指示に従ってください。

## ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント

ネットワーク接続されたプリンターのセットアップと使用については、次のヒントを参考にしてください。

- ネットワークに接続されたワイヤレス プリンターをセットアップする場合、ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントの電源がオンになっていることを確認します。プリンターによってワイヤレス ルーターが検索され、コンピューター上に検出されたネットワーク名が一覧されます。
- コンピューターが仮想私設ネットワーク (VPN) に接続されている場合、プリンターなどネットワーク上のその他のデバイスにアクセスするためには、VPN から切断する必要があります。
- ネットワーク セキュリティ設定を見つける方法について説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- ネットワーク診断ユーティリティとその他のトラブルシューティングのヒントを説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- USB からワイヤレス接続に変更する方法を説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- プリンター セットアップ時にファイアーウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法を説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)

## 高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用)

プリンターがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバーを使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

☞ **注記** 設定の表示または変更には、パスワードが必要になる場合があります。

内蔵 Web サーバーは、インターネットに接続せずに開いて使用することができます。ただし、一部の機能は使用できません。

- [内蔵 Web サーバーを開くには](#)
- [cookie について](#)

### 内蔵 Web サーバーを開くには

ネットワークまたはワイヤレス ダイレクト経由で内蔵 Web サーバーにアクセスできます。

ネットワーク経由で内蔵 Web サーバーを開く

☞ **注記** プリンターがネットワークに接続され、IP アドレスが指定されている必要があります。プリンターの IP アドレスを見つけるには、**ワイヤレス** ボタンを押すか、ネットワーク設定ページを印刷します。

- ▲ コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。  
例えば、IP アドレスが 192.168.0.12 の場合、次のアドレスを Internet Explorer などの Web ブラウザに入力します。http://192.168.0.12.

ワイヤレス ダイレクト経由で内蔵 Web サーバーを開く

1. [ホーム] 画面で、[ワイヤレス] ボタンを押し、[設定] を選択します。
2. ディスプレイにワイヤレス ダイレクトが [オフ] であることが表示される場合は、[ワイヤレス ダイレクト] を選択し、[オン (セキュリティなし)] または [オン (セキュリティあり)] を選択します。
3. ワイヤレス コンピューターから、ワイヤレスをオンにし、ワイヤレス ダイレクト名 (例: HP-Print-XX-Deskjet 3510 series) を検索して接続します。ワイヤレス ダイレクト セキュリティをオンにした場合、指示に従って、ワイヤレス ダイレクト パスワードを入力します。
4. コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、次のアドレスを入力します。http://192.168.223.1

### cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (cookie) をハード ディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の cookie (選択した言語を記憶しておく cookie など) は各セ

セッションの終了時に消去されますが、その他のもの (ユーザー固有の設定を記憶する cookie など) は手動で消去するまでコンピューター上に保存されます。

ブラウザの設定によって、すべての cookie を受け入れることも、cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザを使用して不要な cookie を削除することもできます。

---

 **注記** デバイスによっては、cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

---

- アプリケーションを終了したところからの再開 (特にセットアップウィザードで有用)
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホームページのカスタマイズ

プライバシーおよび cookie 設定の変更方法と、cookie の表示および削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。



## 9 問題の解決法

このセクションでは、次のトピックについて説明します：

- [印刷品質の改善](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷できない](#)
- [ネットワーク機能](#)
- [HP サポート](#)

### 印刷品質の改善

1. HP 純正カートリッジを使用していることを確認します。
2. プリントのプロパティで、**[メディア]** ドロップダウンリストから適切な用紙タイプと印刷品質が選択されていることを確認します。プリンターソフトウェアの**[印刷とスキャン]**をクリックしてから**[基本設定]**をクリックすると、印刷のプロパティにアクセスできます。
3. 推定インク レベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。プリントカートリッジがインク不足の場合は、プリントカートリッジを交換してください。
4. カートリッジを調整します。

プリンターソフトウェアからカートリッジを調整するには

**注記** カートリッジを調整することで高品質の出力が得られます。HP All-in-One では、新しいカートリッジを取り付けるたびに、カートリッジの調整を求めるメッセージが表示されます。プリントカートリッジを取り外した後もう一度取り付けた場合には、プリントカートリッジの調整のメッセージは表示されません。HP All-in-One にはプリントカートリッジに合わせて調整した値が記憶されるので、プリントカートリッジの再調整は必要ありません。

- a. 給紙トレイに、A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
- b. プリンターソフトウェアの**[印刷とスキャン]**をクリックしてから**[プリンターのメンテナンス]**をクリックすると、プリンターツールボックスにアクセスできます。&
- c. **[プリンターツールボックス]**が表示されます。
- d. **[プリンターサービス]**タブの**[インクカートリッジの調整]**をクリックします。調整シートが印刷されます。
- e. カートリッジ調整シートの印刷面を下にして、ガラス板の右下隅に合わせてセットします。



- f. プリンター表示の指示に従ってカートリッジを調整します。使用したカートリッジ調整シートは再利用するか破棄してください。

プリンターディスプレイからカートリッジを調整するには

- a. [コピー]、[スキャン]、[クイック フォーム] が表示されたコントロールパネルの [ホーム] 画面から、[設定] を選択します。

 **注記** [ホーム] 画面が表示されない場合は、表示されるまで **戻る** ボタンを押してください。

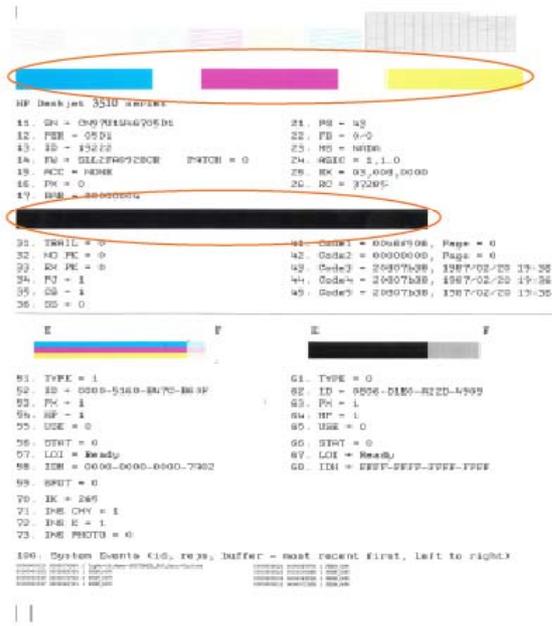
- b. プリンターディスプレイの [設定] メニューから、[ツール] を選択します。
  - c. プリンターディスプレイの [ツール] メニューから、[プリントヘッドの調整] を選択します。画面の指示に従ってください。
5. カートリッジのインクが少なくなっていない場合は、診断ページを印刷します。

プリンターソフトウェアから診断ページを印刷するには

- a. 給紙トレイに、A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
- b. [HP Deskjet 3510 series] デスクトップアイコンをダブルクリックしてプリンターソフトウェアを開きます。

 **注記** [スタート] > [プログラム] > [HP] > [HP Deskjet 3510 series] > [HP Deskjet 3510 series] をクリックしてプリンターソフトウェアにアクセスすることもできます。

- c. プリンターソフトウェアの [印刷とスキャン] をクリックしてから [プリンターのメンテナンス] をクリックすると、プリンターツールボックスにアクセスできます。&
- d. [デバイス レポート] タブの [診断情報の印刷] をクリックして、診断ページを印刷します。診断ページで青、マゼンタ、黄色、および黒のカラーボックスを確認します。色のボックスと黒のボックスの中に縞模様が見えるか、ボックスの場所にインクがない場合は、カートリッジが自動的にクリーニングされます。



プリンターディスプレイから診断ページを印刷するには

- a. **[コピー]**、**[スキャン]**、**[クイック フォーム]** が表示されたコントロールパネルの**[ホーム]**画面から、**[設定]**を選択します。

 **注記** **[ホーム]**画面が表示されない場合は、表示されるまで**戻る**ボタンを押してください。

- b. プリンターディスプレイの**[設定]**メニューから、**[ツール]**を選択します。
  - c. プリンターディスプレイの**[ツール]**メニューから、**[印刷品質レポート]**を選択します。画面の指示に従ってください。
6. 診断ページのカラーおよび黒のボックスに線が入っていたり、ボックス内に印刷されていない箇所がある場合は、カートリッジの自動クリーニングを実行します。

プリンターソフトウェアからカートリッジをクリーニングするには

- a. 給紙トレイに、A4の未使用の白い普通紙をセットします。
- b. プリンターソフトウェアの**[印刷とスキャン]**をクリックしてから**[プリンターのメンテナンス]**をクリックすると、プリンターツールボックスにアクセスできます。&
- c. **[プリンターサービス]**タブの**[インクカートリッジのクリーニング]**をクリックします。画面の指示に従ってください。

プリンター ディスプレイからカートリッジをクリーニングするには

- a. [コピー]、[スキャン]、[クイック フォーム] が表示されたコントロール パネルの [ホーム] 画面から、[設定] を選択します。

 **注記** [ホーム] 画面が表示されない場合は、表示されるまで **戻る** ボタンを押してください。

- b. プリンター ディスプレイの [設定] メニューから、[ツール] を選択します。
- c. プリンター ディスプレイの [ツール] メニューから、[プリントヘッドのクリーニング] を選択します。画面の指示に従ってください。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください。](#)

## 紙詰まりの解消

紙詰まりを解消します。

紙詰まりを解消するには

1. [キャンセル] ボタンを押して、紙詰まりを自動的に解消します。これがうまくいかない場合は、紙詰まりを手動で解消する必要があります。
2. 紙詰まりを探します。

**給紙トレイ**

- 背面の給紙トレイのあたりで紙が詰まっている場合は、給紙トレイから紙をゆっくり引き出します。



**排紙トレイ**

- 前面の排紙トレイのあたりで紙が詰まっている場合は、排紙トレイから紙をゆっくり引き出します。

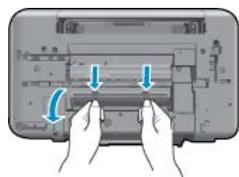


- 紙詰まりの場所によっては、カートリッジ ドアを開いてプリント カートリッジを右にスライドする必要があります。

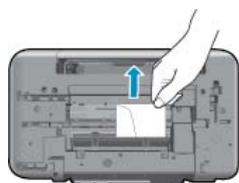


#### プリンター内部

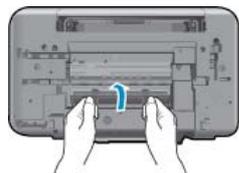
- プリンター内部で紙が詰まっている場合は、プリンター下面にあるアクセスドアを開きます。アクセスドアの両端にあるつまみを押します。



- 詰まった用紙を取り除きます。



- アクセスドアを閉じます。ラッチが両方とも固定されるまで、ドアをプリンターの方向にゆっくりと押しつけて閉じます。



### 3. コントロールパネルの [OK] ボタンを押して、現在のジョブを続行します。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください](#)。

#### 紙詰まりが発生しないようにするには

- 給紙トレイに用紙を入れすぎないようにしてください。
- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないようにしてください。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライン トラブルシューティングを参照してください](#)。

## 印刷できない

うまく印刷できない場合は、HP 印刷診断ユーティリティをダウンロードしてください。このユーティリティを使用すると、この問題を自動的に解決できます。このユーティリティを取得するには、適切なリンクをクリックします。

 **注記** 言語によっては、HP 印刷診断ユーティリティをご利用いただけない場合があります。

[HP 印刷診断ユーティリティのダウンロード ページにアクセスします。](#)

### 印刷の問題を解決する

 **注記** プリンターの電源がオンであり、トレイに用紙があることを確認します。それでも印刷できない場合は、次の手順に従ってください。

1. プリンター ディスプレイのエラー メッセージを確認し、画面上の指示に従ってエラーを解決します。
2. コンピューターが USB ケーブルでプリンターに接続されている場合は、USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。コンピューターがワイヤレス接続でプリンターに接続されている場合は、接続が機能していることを確認します。
3. プリンターが停止またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが停止またはオフラインでないことを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
  - Windows 7 : Windows の[スタート]メニューから、[デバイスとプリンター]をクリックします。
  - Windows Vista : Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタ]の順にクリックします。
  - Windows XP : Windows の [スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタと FAX]の順にクリックします。
- b. 製品のアイコンをダブルクリックするか、製品のアイコンを右クリックして [印刷内容の表示] を選択し、印刷キューを開きます。
- c. [プリンタ]メニューで [一時停止] または [プリンタをオフラインで使用する] の横にチェックマークがないことを確認します。
- d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。

4. 本製品がデフォルト プリンターに設定されていることを確認します。

プリンターがデフォルト プリンターに設定されているかどうかを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
    - Windows 7 : Windows の[スタート]メニューから、[デバイスとプリンター]をクリックします。
    - Windows Vista : Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタ]の順にクリックします。
    - Windows XP : Windows の [スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタと FAX]の順にクリックします。
  - b. 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。  
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
  - c. 間違ったプリンターがデフォルト プリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]を選択します。
  - d. 製品を再度使ってみます。
5. 印刷スプーラーを再起動してください。

印刷スプーラーを再起動するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

**Windows 7**

- Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[システムとセキュリティ]、[管理ツール]の順にクリックします。
- [サービス]をダブルクリックします。
- [印刷スプーラ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- [スタートアップ]タイプの横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- サービスがまだ起動していなければ、[サービス状態]の[開始]、[OK]の順にクリックします。

**Windows Vista**

- Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[システムとメンテナンス]、[管理ツール]の順にクリックします。
- [サービス]をダブルクリックします。
- [印刷スプーラサービス]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- [スタートアップ]タイプの横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- サービスがまだ起動していなければ、[サービス状態]の[開始]、[OK]の順にクリックします。

## Windows XP

- Windows の[スタート]メニューから、[マイ コンピュータ] を右クリックします。
  - [管理] をクリックし、次に [サービスとアプリケーション] をクリックします。
  - [サービス] をダブルクリックし、次に [印刷スプーラ] をダブルクリックします。
  - [印刷スプーラ] を右クリックし、[再起動] をクリックしてサービスを再起動します。
- b. 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。  
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
  - c. 間違ったプリンターがデフォルト プリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。
  - d. 製品を再度使ってみます。
6. コンピューターを再起動します。
  7. 印刷キューをクリアします。  
印刷キューをクリアするには
    - a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
      - Windows 7 : Windows の[スタート]メニューから、[デバイスとプリンター]をクリックします。
      - Windows Vista : Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタ]の順にクリックします。
      - Windows XP : Windows の [スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタと FAX]の順にクリックします。
    - b. 印刷キューを開くためにプリンタのアイコンをダブルクリックします。
    - c. [プリンタ]メニューで、[すべてのドキュメントの取り消し]または[ドキュメントの削除]をクリックし、[はい]をクリックして確定します。
    - d. それでもまだキューにドキュメントが残っている場合は、コンピューターを再起動し、再起動後にもう一度印刷を実行します。
    - e. 印刷キューを再度チェックしてクリアされていることを確認し、もう一度印刷を実行します。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください。](#)

## インクホルダーの確認

用紙など、インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

詳細については、[紙詰まりの解消](#)を参照してください。

 **注記** 紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。製品内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## トレイの準備

排紙トレイを開く

- ▲ 印刷する場合は、排紙トレイを開きます。



カートリッジ ドアを閉じる

- ▲ 印刷する場合は、カートリッジ ドアを閉じます。



 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## プリンターの障害

プリンターの障害を解決する。

- ▲ プリンターの電源を切ってからもう一度入れます。問題を解決できなかった場合、HP に連絡してください。

 [詳細は HP サポートへお問い合わせください。](#)

## インク カートリッジの問題

まず、カートリッジを外して、再装着してみます。問題が解決しない場合は、カートリッジの接点の汚れを拭き取ります。それでも問題が解決しない場合は、[カートリッジの交換](#)。

インク カートリッジの接点の汚れを拭き取る

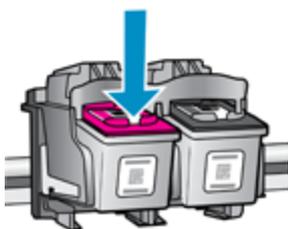
- △ **注意** クリーニング手順は数分で終わります。指示があったら、インク カートリッジが製品に再度取り付けられていることを確認してください。インク カートリッジを製品の外に出して 30 分以上放置しないでください。プリントヘッドとインク カートリッジの両方が損傷する恐れがあります。

1. 電源が入っていることを確認します。
2. カートリッジ アクセス ドアを開きます。

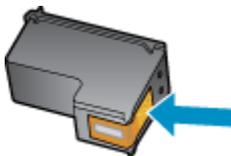


インクホルダーが中央に移動するまで待ちます。

3. エラーメッセージに示されたカートリッジを取り外します。



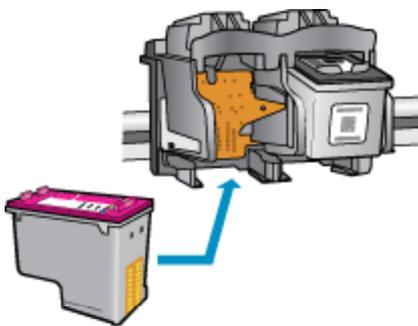
4. インクカートリッジの横を持って底面を上向きにし、インクカートリッジの電気接触部を探します。電気接触部は、カートリッジ上の銅色または金色をした小さな長方形の金属です。



5. 接触部を乾いた綿棒や糸くずの出ない布で拭きます。

△ **注意** 接触部のみを慎重に拭き、インクやその他の破片がカートリッジのほかの場所につかないようにします。

6. 製品内部にあるプリントヘッドの接触部を探します。接触部は、4本の銅色または金色のピンのような形状で、インクカートリッジの接触部とぴったり合う位置にあります。



7. 乾いた綿棒や糸くずの出ない布で接触部を拭きます。
8. インク カートリッジをもう一度取り付けます。
9. アクセス ドアを閉め、エラー メッセージが表示されなくなったかどうか確認します。
10. まだエラー メッセージが表示される場合は、製品の電源をオフにして、もう一度オンにします。

 **注記** 1本のカートリッジだけが問題の原因となっている場合は、そのカートリッジを取り外し、シングルカートリッジ モードを使用して HP Deskjet 3510 series を1本のプリント カートリッジだけで動作させることができます。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## ネットワーク機能

- ネットワーク セキュリティ設定を見つける方法について説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- ネットワーク診断ユーティリティとその他のトラブルシューティングのヒントを説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- USB からワイヤレス接続に変更する方法を説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- プリンター セットアップ時にファイアー ウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法を説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)

## HP サポート

- [製品の登録](#)
- [サポート プロセス](#)
- [電話による HP サポート](#)
- [追加の保証オプション](#)

### 製品の登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。 ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、<http://www.register.hp.com> で登録できます。

### サポート プロセス

お困りのときは、以下の手順に従ってください。

1. 製品付属のマニュアルを確認してください。
2. HP オンライン サポート Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。HP オンライン サポートは、HP のお客様どなたでもご利用いただけます。このサイトには常に最新の製品情報や専門的アドバイスが公開され、他にも以下のようなサービスが用意されています。
  - 専門のオンラインサポート担当者へのお問い合わせ
  - 製品用ソフトウェアおよびドライバアップデート

- 有用な製品情報および一般的な問題に対するトラブルの解決方法
  - 事前予防的な製品アップデート、サポートのお知らせ、HP ニュースの配信 (製品登録を行ってください)
3. HP サポートにお電話ください。ご利用できるサポートオプションは、製品、国/地域、および言語により異なります。

## 電話による HP サポート

電話サポートのオプションとご利用いただける内容は、製品、国/地域、および言語によって異なります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します：

- [電話サポートの期間](#)
- [電話でのご連絡](#)
- [サポートの電話番号](#)
- [電話サポート期間終了後のサポート](#)

### 電話サポートの期間

1 年間有効の電話サポートは、北米、アジア太平洋、ラテンアメリカ (メキシコ含む) の各国で利用できます。ヨーロッパ、中東、アフリカ各国での電話サポートの期間については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。規定の通話料金がかかります。

### 電話でのご連絡

HP サポートに電話をおかけになる際は、コンピューターと製品の前からおかけください。また、以下の情報を事前にご用意ください。

- 製品名 (HP Deskjet 3510、HP Deskjet Ink Advantage 3515 のように本体に記載)
- 製品番号 (カートリッジ ドア内側に表示)



- シリアル番号 (製品背面または底面に記載)
- 問題が発生したときに表示されたメッセージ
- 次の質問に対するお答え:
  - この問題が以前にも起こったことがありますか？
  - 問題をもう一度再現できますか？
  - この問題が起こった頃に、新しいハードウェア、またはソフトウェアをコンピューターに追加しましたか？
  - この問題が起きる前に、雷雨があったり製品を移動したなど、何か特別なことはありませんでしたか？

## サポートの電話番号

最新の HP サポート電話番号一覧およびご利用料金については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。

## 電話サポート期間終了後のサポート

電話サポート期間終了後は、追加費用を支払うことで HP のサポートをご利用いただけます。サポートは、HP オンライン サポート Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) でもご利用いただけます。サポートオプションの詳細については、HP 取扱店またはお住まいの国/地域のサポート電話番号にご連絡ください。

## 追加の保証オプション

追加料金で HP Deskjet 3510 series のサービス プランを拡張できます。[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、お住まいの国または地域、および言語を選択し、延長サービス プランについての情報をサービスおよび保証項目で探してください。



## 10 技術情報

このセクションでは、HP Deskjet 3510 series の技術仕様および国際的な規制について説明します。

詳細な仕様については、HP Deskjet 3510 series 付属のドキュメントを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します：

- [注意](#)
- [仕様](#)
- [環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム](#)
- [規制に関する告知](#)

### 注意

#### Hewlett-Packard Company からの通知

本文書に記載されている情報は、予告なしに変更されることがあります。

All rights reserved. 著作権法で規定されている場合を除き、Hewlett-Packard による書面での許可なく、本資料を複製、改作、翻訳することは禁じられています。HP 製品およびサービスのみに関連する保証は、製品およびサービスに付属の保障書に記載されています。本書に記載されている内容は、追加の保障とはなりません。HP は、本書に記載されている技術的または編集上の誤り、あるいは省略事項について、一切責任を負いません。

© 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft、Windows、Windows XP、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

Windows 7 は、米国またはその他の国の Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Intel および Pentium は、Intel Corporation または米国およびその他の国の子会社の登録商標です。

Adobe® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

### 仕様

ここでは、HP Deskjet 3510 series の技術仕様を記載します。製品仕様の詳細については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) の製品データシートを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します：

- [システム要件](#)
- [環境仕様](#)
- [給紙トレイの容量](#)
- [排紙トレイ容量](#)
- [用紙のサイズ](#)
- [用紙の重量](#)
- [印刷の仕様](#)
- [コピーの仕様](#)
- [スキャンの仕様](#)
- [印刷解像度](#)
- [電氣的仕様](#)
- [カートリッジの印刷可能枚数](#)
- [騒音に関する情報](#)

#### システム要件

ソフトウェアおよびシステムの要件は、Readme ファイルに収録されています。

将来的なオペレーティング システムのリリースおよびサポートについての情報は、HP のオンライン サポート Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。

**環境仕様**

- 推奨される動作時の温度範囲：15 °C ~ 32 °C (59 °F ~ 90 °F)
- 許容される動作時の温度範囲：5 °C ~ 40 °C (41 °F ~ 104 °F)
- 湿度：15% ~ 80% RH (結露しないこと)、28 °C (最大露点温度)
- 非動作時 (保管時) の温度範囲：-40 °C ~ 60 °C (-40 °F ~ 140 °F)
- 強い電磁気が発生している場所では、HP Deskjet 3510 series の印刷結果に多少の歪みが出るおそれがあります。
- 強い電磁気を原因として混入するノイズを最小化するために、3 m 以下の USB ケーブルを使用することをお勧めします。

**給紙トレイの容量**

普通紙の枚数 (80 g/m<sup>2</sup>)：最高 50 枚

封筒：最高 5 枚

インデックス カード：最高 20 枚

フォト用紙の枚数：最高 20 枚

**排紙トレイ容量**

普通紙の枚数 (80 g/m<sup>2</sup>)：最高 30 枚

封筒：最高 5 枚

インデックス カード：最高 10 枚

フォト用紙の枚数：最高 10 枚

**用紙のサイズ**

すべての対応用紙サイズについては、プリンター ソフトウェアで確認してください。

**用紙の重量**

普通紙：64 ~ 90 g/m<sup>2</sup> (16 ~ 24 lb)

封筒：75 ~ 90 g/m<sup>2</sup> (20 ~ 24 lb)

はがき：最大 200 g/m<sup>2</sup>

フォト用紙：最大 280 g/m<sup>2</sup>

**印刷の仕様**

- 印刷速度はドキュメントの複雑さによって異なります
- 方式：オンデマンド型サーマル インクジェット
- 言語：PCL3 GUI

**コピーの仕様**

- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびモデルによって異なる

**スキャンの仕様**

- 解像度：最大で 1200×1200 ppi (光学)  
ppi 解像度についての詳細は、スキャナ ソフトウェアを参照してください。
- カラー：24 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調)
- ガラスからの最大スキャン サイズ :21.6 x 29.7 cm

**印刷解像度****エコノ モード**

- カラー入力/モノクロ レンダリング:300x300dpi
- 出力 (モノクロ/カラー):自動

**標準モード**

- カラー入力/モノクロ レンダリング:600x300dpi
- 出力 (モノクロ/カラー):自動

**普通紙 - 高画質モード**

- カラー入力/モノクロ レンダリング:600x600dpi
- 出力：600x1200dpi (モノクロ)、自動 (カラー)

**フォト用紙 - 高画質モード**

- カラー入力/モノクロ レンダリング:600x600dpi
- 出力 (モノクロ/カラー):自動

**最大 dpi モード**

- カラー入力/モノクロ レンダリング:1200x1200dpi
- 出力：自動 (モノクロ)、4800x1200 に最適化された dpi (カラー)

**電氣的仕様****0957-2286**

- 入力電圧：100～240Vac (+/- 10%)
- 入力周波数：50/60 Hz (+/- 3Hz)

**0957-2290**

- 入力電圧：200～240Vac (+/- 10%)
- 入力周波数：50/60 Hz (+/- 3Hz)

**0957-2398**

- 入力電圧：100～240Vac (+/- 10%)
- 入力周波数：50/60 Hz (+/- 3Hz)

---

 **注記** HP 提供の電源アダプター以外は使用しないでください。

---

**カートリッジの印刷可能枚数**

カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutsupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies) をご覧ください。

**騒音に関する情報**

インターネットにアクセス可能な場合は、騒音に関する情報を次の HP Web サイトから入手することができます。お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)

## 環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳細については、HP Web サイトの次のアドレスにある「環境保護ホーム」にアクセスしてください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html)

このセクションでは、次のトピックについて説明します：

- [エコヒント](#)
- [用紙の使用](#)
- [プラスチック](#)
- [化学物質安全性データシート](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム](#)
- [電力消費](#)
- [スリープ モード](#)
- [EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理](#)
- [化学物質](#)
- [有害物質規制 \(ウクライナ\)](#)

### エコヒント

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HP は、お客様が印刷時の影響を判断し、その削減に専念できるように、以下のエコヒントを作成しました。本製品に組み込まれた特定の機能に加えて、HP の環境への取り組みの詳細については、HP Eco Solutions Web サイトをご覧ください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/)

### 用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 にしたがったリサイクル用紙の使用に適しています。

### プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

### 化学物質安全性データシート

化学物質等安全データシート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手できます。

[www.hp.com/go/msds](http://www.hp.com/go/msds)

## リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/inkjet.html](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/inkjet.html)

## HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリントカートリッジおよびインク カートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/)

## 電力消費

ENERGY STAR® ロゴの付いた Hewlett-Packard のプリンティング&イメージング機器は、米国環境保護庁が定めるイメージング機器向けの ENERGY STAR 仕様に適合しています。ENERGY STAR に適合したイメージング製品には、次のマークが付けられています。



ENERGY STAR に適合したその他のイメージング製品モデルの情報については、次のサイトをご覧ください：[www.hp.com/go/energystar](http://www.hp.com/go/energystar)

## スリープモード

- スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。
- プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が 5 分続いた後にプリンターがスリープモードに入ります。
- スリープモードに移行するまでの時間を変更することはできません。



## 有害物質規制 (ウクライナ)

### **Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)**

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

## 規制に関する告知

HP Deskjet 3510 series は、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します：

- [規制モデルの ID 番号](#)
- [FCC statement](#)
- [Notice to users in Korea](#)
- [VCCI \(Class B\) compliance statement for users in Japan](#)
- [日本のユーザに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [EU の規制に関する告知](#)
- [無線に関する規制](#)

### 規制モデルの ID 番号

規制上の識別を行うために、本製品には規制モデル番号が指定されています。本製品の規制モデル番号は、VCVRA-1222 です。この規制番号は、商品名 (HP Deskjet 3510 e-All-in-One series 等)、または製品番号 (CZ044、CX039、CX040、A6D69、A6D70、CZ279、A6R81 等) とはまったく別のものです。

## FCC statement

### FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations  
Hewlett-Packard Company  
3000 Hanover Street  
Palo Alto, Ca 94304  
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

## Notice to users in Korea

B 급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
------------------------	------------------------------------------------------------------------------

## VCCI (Class B) compliance statement for users in Japan

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## 日本のユーザに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。  
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

## EU の規制に関する告知

CE マークが付いた製品は、以下の EU 指令に適合します：

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC
- Ecodesign Directive 2009/125/EC (該当する場合)

本製品の CE コンプライアンスは、HP が提供する適切な CE マークの付いた AC アダプターを使用して電源を供給する場合にのみ有効です。

本製品に通信機能がある場合は、以下の EU 指令の基本要件にも適合します：

- R&TTE Directive 1999/5/EC

これらの指令に準拠することで、HP が本製品または製品ファミリーに対して発行しており、製品ドキュメント内または以下の Web サイトで入手可能な (英語のみ) EU Declaration of Conformity のリストに記載された適用可能な統一ヨーロッパ規格 (European Norms) にも適合しています：[www.hp.com/go/certificates](http://www.hp.com/go/certificates) (検索フィールドに製品番号を入力してください)。

コンプライアンスは、製品に付けられた以下の適合マークのいずれかによって示されます：

	<p>非通信製品の場合および EU 統一通信製品の場合 (10mW 未満の電源クラス内の Bluetooth® など)</p>
	<p>EU 非統一通信製品の場合 (該当する場合、4桁の通知機関番号が CE と ! のあいだに挿入されます)。</p>

製品に付属の規制ラベルを参照してください。

本製品の通信機能は、以下の EU および EFTA 加盟国で使用することができます：オーストリア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロヴェニア、スペイン、スウェーデン、スイス、英国。

電話コネクタ (一部の製品でのみ使用可能) は、アナログ電話回線への接続用です。

### 製品をワイヤレス LAN デバイスと使用する場合

- 国によっては、屋内使用限定、使用可能なチャネル数の制限など、ワイヤレス LAN ネットワークの運用に関する特定の義務または特別の要件が定められています。ワイヤレスネットワークの国設定が正しいことを確認してください。

## フランス

- 本製品の 2.4 GHz ワイヤレス LAN 操作には、特定の制限が適用されます：屋内では、本機は、2400 ~ 2483.5 MHz の周波数帯全域 (チャンネル 1 ~ 13) で使用できます。屋外での使用については、2400 ~ 2454 MHz の周波数帯 (チャンネル 1 ~ 7) だけが使用できます。最新の要件については、[www.arcep.fr](http://www.arcep.fr) を参照してください。

規制関連の連絡先：

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS: HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

## 無線に関する規制

ここでは、ワイヤレス製品に関連する次の規制情報について説明します。

- [高周波暴露](#)
- [ブラジルのユーザーに対する告示](#)
- [カナダのユーザーに対する告示](#)
- [メキシコのユーザに対する告知](#)
- [台湾のユーザーに対する告知](#)

## 高周波暴露

### Exposure to radio frequency radiation



**Caution** The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

## ブラジルのユーザーに対する告示

### Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. (Res. ANATEL 282/2001).

## カナダのユーザーに対する告示

### Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

**WARNING!** Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

**AVERTISSEMENT** relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Industrie Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il soit mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Industrie Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

## メキシコのユーザーに対する告知

### Aviso para los usuarios de México

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

## 台湾のユーザーに対する告知

### 低功率電波輻射性電機管理辦法

#### 第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

#### 第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

# 索引

## い

印刷  
仕様 62  
インタフェース カード 39, 40

## か

カスタマ サポート  
保証 59  
環境  
環境仕様 62  
環境保全のためのプロダクト スチュ  
ワード プログラム 64

## き

技術情報  
印刷の仕様 62  
環境仕様 62  
コピーの仕様 62  
システム要件 61  
スキャンの仕様 63  
規制に関する告知  
規制モデルの ID 番号 67  
無線に関する告知 70

## こ

コピー  
仕様 62  
コントロール パネル  
機能 6  
ボタン 6

## さ

サポート期間終了後のサポート 59  
サポート プロセス 57

## し

システム要件 61

## す

スキャンする  
スキャンの仕様 63

## て

電話サポートの期間  
サポート期間 58  
電話サポート 58

## ね

ネットワーク  
インタフェース カード 39, 40

## ほ

保証 59  
ボタン、コントロール パネル 6

## よ

用紙  
推奨する種類 21

## り

リサイクル  
インク カートリッジ 65

